



青春の フォトスケッチ

高校写真部の生徒が
とらえた心に残る1枚



走れ未来の エンジニア

作者のコメント
9月に行われた宇工祭で撮影した1枚。
生徒がつくった電車が会場内を走って
いました。宇工ならではの光景だと思います。



宇都宮工業高校
高山 舜史 さん

はっらっ宮っこ

チェロと心を通わせて ともに輝きつかった栄冠

チェロ奏者 宮田 大さん



11月にフランスで行われた、4年に一度のチェロの国際コンクール・ロストロポービッチ・コンクールで優勝した宮田大さん。同コンクールは若手チェロ奏者の登竜門とされており、宮田さんは海外コンクールに初挑戦で、日本人初優勝という快挙を成し遂げました。



成長するにつれてチェロへの取り組み方が変わったという宮田さん。気候や体調、1745年製の名器への対応など、今の自分に合った力の入れ具合を養うようになったと言います。そして、共演の際には、自分の音をアピールすることから「お互いの音と音楽を共感し合うこと」を意識を置くようになったそうです。

現在はドイツでチェロの指導を受けている宮田さん。「教わったことを素直に受け入れ、自分のものとして消化する」一方で、「自分に合わなかった指導でも、アイデアとしては残しておく」と言います。それは、常に人を受け入れ、人から受け入れられる「隙間」を、音楽でも人間性でも大切にしていくからなのかもしれません。

「もっと大切に、リラックスして演奏したい」と今後の抱負を語る宮田さん。「家族のような存在」のチェロを通して、そよ風のように、人と調和し、共感される人柄をのぞかせます。